

ロボット支援下で施行した ISR に Ta-TME は必要かの検討について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

当院のデータを用いて後ろ向きにロボット支援下 ISR(内肛門括約筋切除術)を行った症例で TaTME（経肛門的全直腸間膜切除術）の必要性を検討します。

【対象】

関西労災病院で 2019 年 5 月 9 日から 2022 年 12 月 31 日にロボット支援下 ISR を受けた患者さん

【情報の利用目的及び利用方法】

当院のデータを用いて後ろ向きに解析し、内肛門括約筋切除術（ISR）における TaTME（経肛門的全直腸間膜切除術）のロボット支援下手術時の必要性を検討します。

【調査項目】

手術後の短期成績

手術時間、出血量、術後合併症率と TaTME を施行した率

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】

2019 年 5 月 9 日 ～ 2022 年 12 月 31 日

【利用する者の範囲】

関西労災病院 消化器外科 畑 泰司

【試料・情報の管理について責任を有する者】

関西労災病院 消化器外科 畑 泰司

【研究期間】

許可日から2024年12月31日(調査状況により調査期間を延長する可能性があります)

【研究代表者】

畑 泰司

関西労災病院 消化器外科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail: hata-taishi@kansaih.johas.go.jp

【当院の研究責任者】

畑 泰司

関西労災病院 消化器外科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail: hata-taishi@kansaih.johas.go.jp